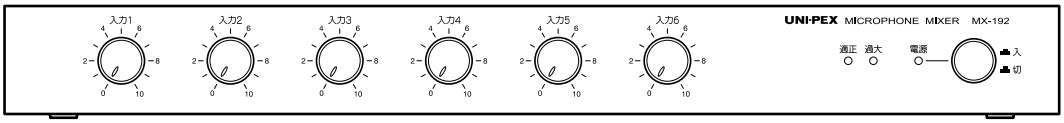
UNI-PEX

マイクロホンミキサー

取扱説明書(保証書付)

MX-192

このたびは、マイクロホンミキサーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。



安全上のご注意 必ずお守りください

●ご使用前に必ず、この取扱説明書の「安全上のご注意」と取扱方法に関する説明をよくお読みの上、正しくお使いください。
●お読みになったあとは、必ず保存してください。

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

△記号は注意(危険・警告)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

異常が起きたときは、ただちに使用をやめ、販売店などに連絡する
煙が出ている、においや音がする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。

工事は工事店に依頼する
工事には、技術と経験が必要です。、火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。工事店にご相談ください。

分解／改造はしない
火災・感電の原因となります。修理や点検は、販売店などにご依頼ください。

異物を入れない／濡らさない
水や金属が内部に入ると、火災・感電の原因となります。ただちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店などにご連絡ください。

定期点検を実施する
専門の業者(技術者)による定期点検を実施してください。特に経年劣化には充分ご注意ください。異常があれば、ただちに使用をやめ、販売店などにご連絡ください。

表示された電源電圧以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、接続コードや電源プラグには触れない
感電の原因となります。

この機器の上に花瓶など水の入ったものを置かない
こぼれたり中に水が入った場合、火災・感電の原因となります。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この機器を水滴のかかる場所に置かない
中に水が入った場合、火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

この機器の上にろうそく等の炎が発生しているものを置かない
火災の原因となります。

電源コードを熱器具に近づけない
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを傷つけない
電源コードの上に重いものをのせたり、無理に曲げたり、ねじったり、引張ったりすると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線)販売店などに交換をご依頼ください。

電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。定期的に電源プラグを抜き、乾いた布などで拭きとってください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない
コードが傷つき、火災、感電の原因となります。必ずプラグを持って抜いてください。

不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

間隔をおいて設置する
内部に熱がこもり火災の原因となります。また、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。

重量に耐える取り付け、設置をする
取り付け、設置の場所や方法が不適切な場合、落下や転倒などでけがの原因となります。取り付けは販売店に依頼してください。

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因となることがあります。

本機を電源コンセントの近くに置いて使用する
万一の事故防止のため、すぐに電源コンセントからプラグを抜けるようにして使用してください。

濡れた手で、電源コードを抜き差ししない
感電の原因となります。

電源を入れる前には音量を最小にする
突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

移動するときは、コード類を傷つけない

火災、感電の原因となることがあります。移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。

この機器に乗ったり、ぶらさがったり、足場代わりにしない

特にお子様にはご注意ください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。

廃棄は専門業者に依頼する

燃やすと化学物質などで目を傷めたり、火災ややけどの原因となります。

テレビ、オーディオ機器、ビデオ機器などの機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。感電の原因となることがあります。

1年に一度くらいは内部の掃除を工事店などにご相談ください。内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨時の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については工事店などにご相談ください。

設置・使用上のご注意

●EIAラックに組み込む場合は、本機と電力アンプの間には必ず、1U以上の間隔を開けてください。別売の換気パネル RIB-1F（別売品）を取り付けることをおすすめします。
●本機を雑音発生の原因になる機器※の近くには設置しないでください。
※高周波機器(乾燥機、医療機器など)、電気溶接機、ブラッシングモーター、自動車の通る道、携帯電話機、デジタル機器(コンピューター、電子楽器など)、空気清浄器。

遮断装置について

●本機の電源プラグが遮断装置になります。本機は遮断装置へ容易に手が届くように、電源コンセントの近くに設置してください。
●ラックなどに組込む場合は3mm以上の接点距離を有する電源スイッチまたは、配線用遮断器を設置してください。更に、それらは保護アース導体を除く、主電源のすべての極が遮断できなければなりません。

免責事項について

当社は下記の事項に関して一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
①お客さまの故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害または本製品の破損など
②本製品に直接または間接に関連して生じた、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
③本製品のお客さまご自身による修理、分解または改造が行なわれた場合、それに起因するかどうかを問わず、発生した一切の故障または不具合により生じた損害
④本製品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、使用ができないことなどによる不便・損害・被害
⑤第三者の機器と組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害

本機を長期間お使いの場合は

本機を安全に使用していただくために、販売店または工事業者による定期的な点検をおすすめします。
外観上は異常がなくても、使用条件によっては部品が著しく劣化している可能性があり故障したり、事故の原因となることがあります。下記❶〜❹の様な状態ではないか日常的に確認してください。もしその様な状態を発見されましたら直ちに電源を切り（使用中止）、販売店または工事業者に点検や撤去をご依頼ください。特に10年を超えて使用されている場合は、定期点検の回数を増やしていただくとともに買い換えの検討をお願いします。
❶煙が出たり、こげ臭いにおいや異常な音がしている。　❷電源コード・電源プラグが異常に熱い。または亀裂や傷がある。❸本機に触れるとビリビリと電気を感じる。　❹電源を入れても音が出てこない、その他の異常・故障がある。

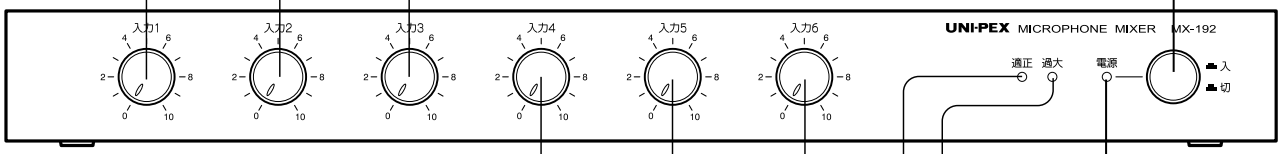
各部の名称と説明（前面）

入力1音量調節つまみ
入力1ジャックに接続された機器の音量を調節してください。

入力2音量調節つまみ
入力2ジャックに接続された機器の音量を調節してください。

入力3音量調節つまみ
入力3ジャックに接続された機器の音量を調節してください。

電源スイッチボタン
このボタンを押しますと電源が入ります。再び押しますと電源が切れます。



入力4音量調節つまみ
入力4ジャックと入力4ピンジャックに接続された機器の音量を調節してください。両入力を同時に使用する場合は、接続機器側であらかじめ音量を調節したうえで、両入力のミキシング音量を調節してください。

入力5音量調節つまみ
入力5ジャックと入力5ピンジャックに接続された機器の音量を調節してください。両入力を同時に使用する場合は、接続機器側であらかじめ音量を調節したうえで、両入力のミキシング音量を調節してください。

入力6音量調節つまみ
入力6ジャックと入力6ピンジャックに接続された機器の音量を調節してください。両入力を同時に使用する場合は、接続機器側であらかじめ音量を調節したうえで、両入力のミキシング音量を調節してください。

電源表示灯
電源が入ると緑色に点灯します。

出力レベル表示灯（過大/赤）
出力レベルを表示します。
連続して赤色が点灯する場合は、点灯しないように各音量を調節してください。

出力レベル表示灯（適正/緑）
出力レベルを表示します。
緑色点灯時は適正範囲です。
緑色が点灯するように各音量を調節してください。

■音量調節つまみの入力端子対応表

音量調節つまみ	対応ジャック		対応ピンジャック
入力1音量調節つまみ	入力1ジャック	−62dBV 600Ω 電子平衡（マイク） −22dBV 600Ω 電子平衡 −2dBV 600Ω 電子平衡 （入力感度切換スイッチ付）	―――
入力2音量調節つまみ	入力2ジャック		―――
入力3音量調節つまみ	入力3ジャック		―――
入力4音量調節つまみ	入力4ジャック		入力4ピンジャック(−12dBV 10kΩ 不平衡)
入力5音量調節つまみ	入力5ジャック		入力5ピンジャック(−12dBV 10kΩ 不平衡)
入力6音量調節つまみ	入力6ジャック		入力6ピンジャック(−22dBV 10kΩ 不平衡)

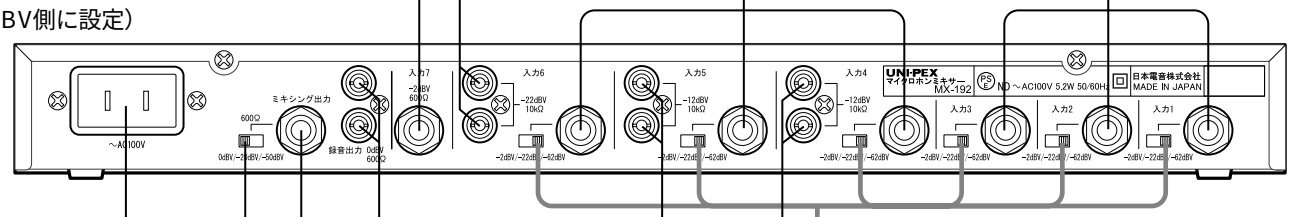
各部の名称と説明（後面）

入力6ピンジャック
(−22dBV 10kΩ 不平衡)
CDプレーヤーなどを接続してください。ピンジャックは、L/Rチャンネルに関係なく接続してください。入力6ジャックに機器を接続時はミキシングされます。音量調節は入力6音量調節つまみでおこなってください。

入力7ジャック
(−2dBV 600Ω 不平衡)
本機をもう1台増設する場合は、増設機側のミキシング出力ジャックと接続してください。
（増設機側の出力感度切換スイッチは0dBV側に設定）

入力4〜6ジャック
(−62dBV　600Ω(マイク)/−22dBV 600Ω/−2dBV 600Ω 切換式、電子平衡)
入力感度切換スイッチ付です。マイクやプレーヤーなど接続する機器に合わせて入力感度を切り換えてください。同じ入力番号のピンジャック(入力4〜6)に機器を接続時は各々ミキシングされます。音量調節は入力4〜6の各音量調節つまみでおこなってください。
［各々絶縁トランス(別売)取付可能。ただし、入力4〜6ピンジャックはのぞく］

入力1〜3ジャック
(−62dBV　600Ω(マイク)/−22dBV 600Ω/−2dBV 600Ω 切換式、電子平衡)
入力感度切換スイッチ付です。マイクやプレーヤーなど接続する機器に合わせて入力感度を切り換えてください。音量調節は入力1〜3の各音量調節つまみでおこなってください。
［各々絶縁トランス(別売)取付可能］



AC電源入力端子
付属のAC電源ケーブルを使用し、ACコンセントに接続してください。

⚠警告
付属又は指定の接続コード以外はご使用にならないでください。火災・感電の原因になります。

録音出力ピンジャック
(0dBV 600Ω/-20dBV 600Ω 切換式、不平衡)
放送内容の録音をおこなうときは、レコーダーを接続してください。
（出荷時は0dBV 600Ωになっています。-20dBV 600Ωへの切換は、P7の図3参照）

ミキシング出力ジャック
(0dBV/−20dBV/−50dBV 切換式、600Ω 平衡)
接続されるアンプのライン入力ジャックなどと接続してください。出力感度切換スイッチ付です。接続アンプの入力感度に合わせて出力感度を切り換えてください。

ミキシング出力ジャック 出力感度切換スイッチ

0dBV/−20dBV/−50dBV

接続される機器の入力感度に合わせて切り換えてください。

■入力感度切換スイッチの設定位置

	※左側：0dBV 600Ω
	中央：−20dBV 600Ω
	右側：−50dBV 600Ω

※出荷時

入力1〜6ジャック 入力感度切換スイッチ

−2dBV/−22dBV/−62dBV

マイクやプレーヤーなど各々の入力ジャックに接続する機器に合わせて入力感度を切り換えてください。

■入力感度切換スイッチの設定位置

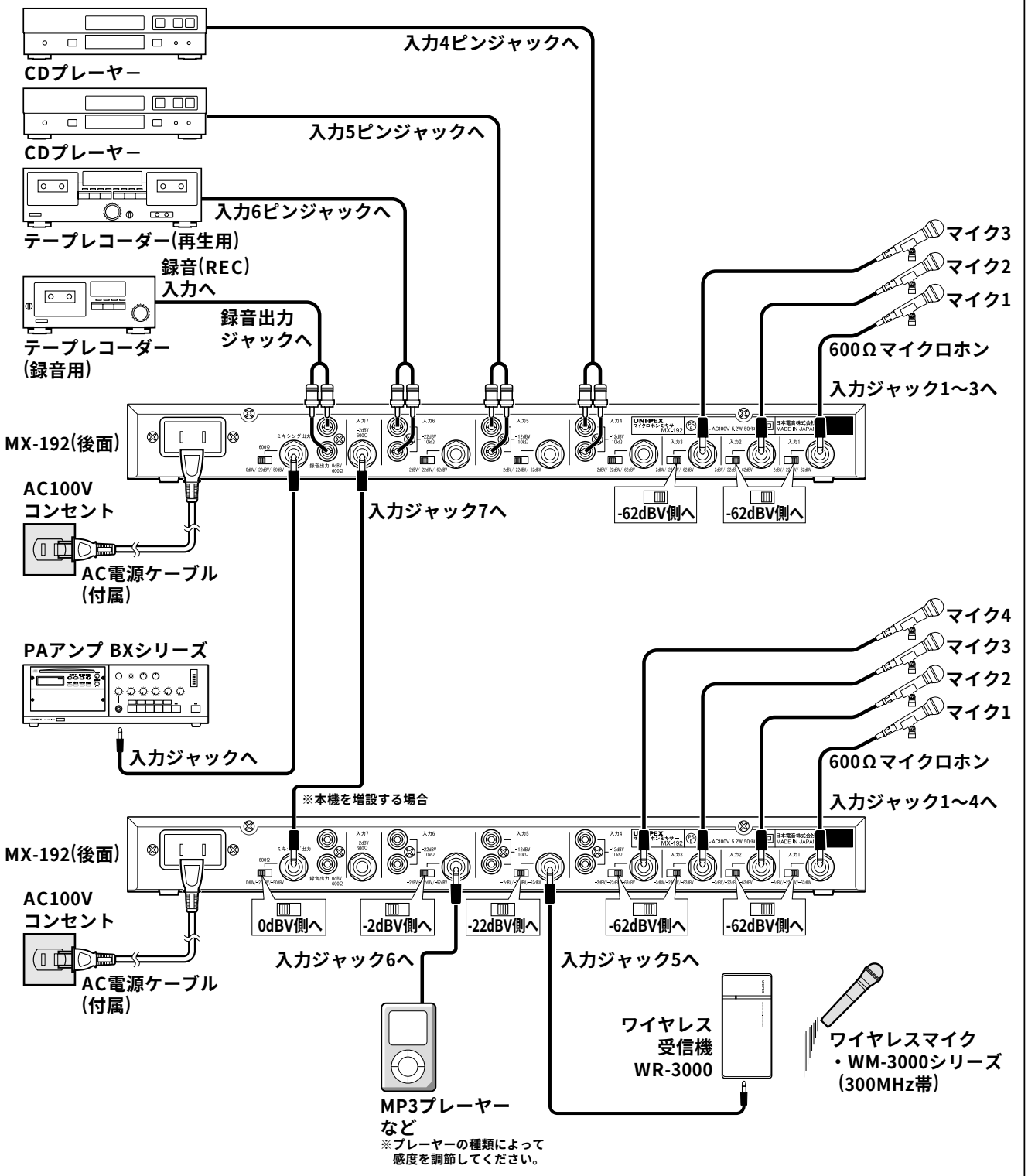
	※右側：−62dBV 600Ω（マイク）
	中央：−22dBV 600Ω
	左側：−2dBV 600Ω

※出荷時

入力4ピンジャック
(−12dBV 10kΩ 不平衡)
CDプレーヤーなどを接続してください。ピンジャックは、L/Rチャンネルに関係なく接続してください。入力4ジャックに機器を接続時はミキシングされます。音量調節は入力4音量調節つまみでおこなってください。

入力5ピンジャック
(−12dBV 10kΩ 不平衡)
CDプレーヤーなどを接続してください。ピンジャックは、L/Rチャンネルに関係なく接続してください。入力5ジャックに機器を接続時はミキシングされます。音量調節は入力5音量調節つまみでおこなってください。

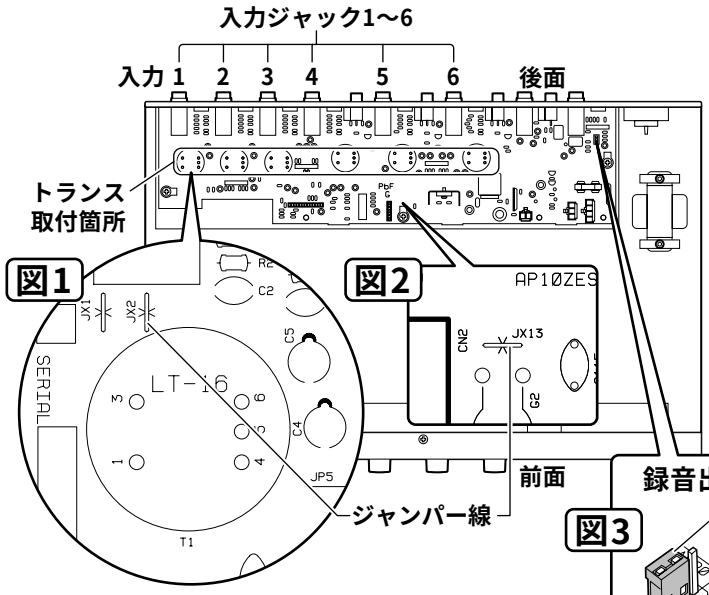
接続例


CDプレーヤー
入力4ピンジャックへ
CDプレーヤー
入力5ピンジャックへ
テープレコーダー(再生用)
入力6ピンジャックへ
録音(REC)
入力へ
テープレコーダー
(録音用)
録音出力
ジャックへ
マイク3
マイク2
マイク1
600Ωマイクロホン
入力ジャック1〜3へ
MX-192(後面)
AC100V
コンセント
入力ジャック7へ
-62dBV側へ
-62dBV側へ
AC電源ケーブル
(付属)
PAアンプ BXシリーズ
入力ジャックへ
マイク4
マイク3
マイク2
マイク1
600Ωマイクロホン
入力ジャック1〜4へ
※本機を増設する場合
MX-192(後面)
AC100V
コンセント
0dBV側へ
-2dBV側へ
-22dBV側へ
-62dBV側へ
-62dBV側へ
AC電源ケーブル
(付属)
入力ジャック6へ
入力ジャック5へ
ワイヤレス
受信機
WR-3000
ワイヤレスマイク
・WM-3000シリーズ
(300MHz帯)
MP3プレーヤー
など
※プレーヤーの種類によって
感度を調節してください。

絶縁トランス（別売）の取付と録音出力の感度切換のしかた

●本機の入力ジャック１～６には、ジャック入力のみ別売の絶縁（平衡）トランスLT-１６を取り付けることができます。（図１参照）
●本機の録音出力は、内部ジャンパーピンで感度を切換えることができます。（図３参照）

⚠警告 ●火災、感電、けが、故障の原因となります。絶縁トランスの取付は、必ず販売店などにご依頼ください。



■取付方法

❶本機のカバーを止めているねじ（5本）をはずして開けてください。

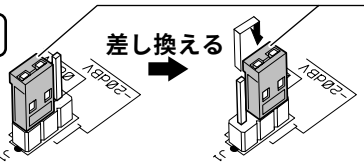
❷基板を止めているねじ(3本)をはずし、後面のピンジャックを止めているねじ4本、ジャックのナット・ワッシャー8か所をはずし、ジャンパー線（枠内図1参照）を切断し、トランス（LT-16）をハンダ付けしてください。

❸基板を取り付けたあと、カバーを取り付けてください。（取付ねじは必ず、❶・❷ではずしたねじを使用してください。）

※切断したジャンパー線が他の部品に触れないようご注意ください。

録音出力の感度切換のしかた

図3



ジャンパーピンを「-20dBV」側に差し換える

ご注意
感度切換をしない場合、音声は0dBVで出力されます。ジャンパーピンを紛失しないようにご注意ください。

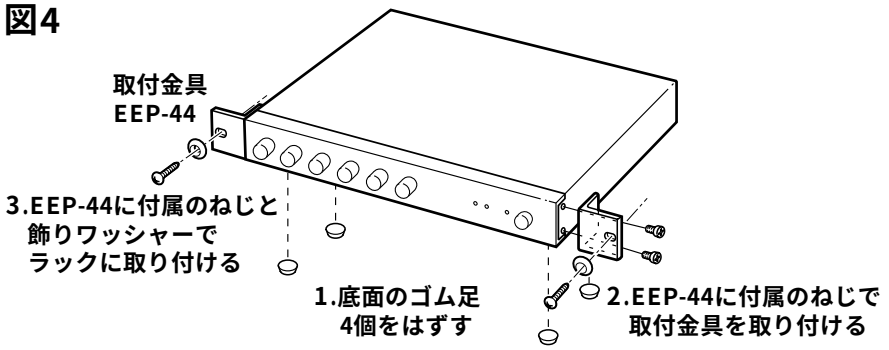
入　力	入力1ジャック	入力2ジャック	入力3ジャック	入力4ジャック	入力5ジャック	入力6ジャック
トランス取付箇所	T1	T2	T3	T4	T5	T6
切断する ジャンパー線	JX1 JX2	JX3 JX4	JX5 JX6	JX7 JX8	JX9 JX10	JX11 JX12

EIA規格ラックへの取付方法

●EIA規格ラックに本機を取り付ける場合は、別売のEIAラック取付金具EEP-４４で図４のように取り付けてください。

1.本機底面のゴム足4個をはずしてください。
2.本機の両端にラックマウント金具EEP-44(別売品)を取り付けます。取付ねじ(4本)で確実に固定してください。
3.本機をラックに取り付け、ラック取付ねじ(EEP-44に付属)で固定します。
○ラック内部の温度上昇に配慮し、本機が高温にならないようにしてください。

図4



ご注意
ラック取付状態での雑音発生時に、本機内部基板上のジャンパー線（JX13）を切断することで雑音を軽減できる場合があります。ただし、ジャンパー線切断前には入力感度切換スイッチなどの設定が間違っていないか、もう一度ご確認ください。（図2参照）

定格

使用電源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	5.2W（電気用品安全法による測定方法に基づく）
消費電流	AC84mA
ミキシング出力	0dBV/－20dBV/－50dBV 600Ω 切替SW付 平衡
録音出力	0dBV 600Ω 不平衡（内部ジャンパーピンで－20dBV 600Ω 不平衡に変更可能）
ひずみ率	1％以下
周波数特性	50Hz～20kHz 偏差±3dB（1kHz基準）
入力感度及びインピーダンス	入力1～6ジャック　：－62dBV 600Ω（マイク）/－22dBV 600Ω/－2dBV 600Ω 切替SW付 電子平衡 音量調節器付 絶縁トランス取付け可 入力4、5ピンジャック：－12dBV 10kΩ 不平衡 入力6ピンジャック　：－22dBV 10kΩ 不平衡 入力7ジャック　：－ 2dBV 600Ω 不平衡
信号対雑音比	60dB以上
動作表示	電源表示灯：LED（緑）、出力：LED 適正（緑）過大（赤）
使用温度範囲	－10℃～＋50℃
外装	パネル（鋼板）マンセルN1 近似色 ブラック半艶塗装 カバー（ビニールラミネート鋼板）マンセルN1 近似色 ブラック
外形寸法	幅424mm 高さ44mm 奥行287mm
質量	約3kg
付属品	取扱説明書1、AC電源コード（2m）1

外観寸法図 （単位：mm）